

羽田空港国際線旅客ターミナルにおけるボディスキャナーの運用開始について

平素より羽田空港国際線ターミナルをご利用くださりまして誠にありがとうございます。

当空港では、国土交通省による方針決定に伴い、保安検査場でボディスキャナーを使用した保安検査を実施いたします。

ボディスキャナーとは、従来の金属探知機やX線検査機とは異なり、ミリ波と呼ばれる電波を使用する先進的な検査機器であり、読み取ったデータは、検査モニター画面上に人の形をした模式図で表示され、検査後データは自動的に消去されるようになっております。従って、プライバシーの保護には十分配慮されております。

また、ミリ波は、X線等の放射線とは異なり、照射されても遺伝子を傷つける作用はなく、電波の強さは極めて微弱（携帯電話の数百分の1から1万分の1程度）で、健康への影響にも十分配慮されております。

なお、今回導入しましたボディスキャナーは、欧米を中心に世界各国で使用されている機器です。何卒お客様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

- 運用開始日
平成29年3月29日（水）
- 設置場所
3階 中央保安検査場、北側保安検査場
- 導入機種
米国L3社製 ProVision2型機
- その他
検査に当たって次のお客様は、保安検査員にご相談ください。
 - ・車いすをご利用のお客様
 - ・医療機器（ペースメーカーなど）等をご利用のお客様
 - ・検査姿勢が取れないお客様
 - ・6歳未満のお客様
 - ・身長102cm以下のお客様

以上

参考

国土交通省のプレスリリース資料

- ・先進的なボディスキャナーの運用評価試験の実施について
http://www.mlit.go.jp/report/press/kouku09_hh_000069.html
- ・先進的なボディスキャナーの運用評価試験 結果概要
http://www.mlit.go.jp/report/press/kouku09_hh_000078.html